

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

令和6年度

事業報告書

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会

1 組織運営の強化

(1) 理事会の開催

	実施日／場所	内 容
第1回	令和6年6月11日(火) 市立市民総合会館 別館 3F 305 会議室	(報 告) 1 令和5年度藤井寺地区募金会一般会計決算の報告について (議 案) 1 令和5年度事業報告及び一般会計決算について 2 理事候補者の推薦について 3 評議員選任・解任委員会の開催について 4 評議員選任・解任委員の選任について 5 評議員選任候補者の推薦について 6 役員賠償責任保険契約の締結について 7 令和6年度第1回評議員会の開催について
第2回	令和7年3月10日(月) 市立市民総合会館 別館 3F 305 会議室	(報告) 2 令和7年度藤井寺地区募金会一般会計予算の報告について (議案) 8 令和6年度一般会計(第1次)補正予算について 9 非常勤職員就業規則の一部改正について 10 居宅介護支援事業所の廃止について 11 令和7年度事業計画及び一般会計予算について 12 理事候補者の推薦について 13 事務決裁規程の一部改正について 14 役員の報酬等の支給に関する規程の一部改正について 15 役員賠償責任保険契約の締結(更新)について 16 令和6年度第2回評議員会の開催について

(2) 評議員会の開催

	実施日／場所	内 容
第1回	令和6年6月26日(水) 市立福祉会館 2F 講座室	(報 告) 1 令和5年度藤井寺地区募金会一般会計決算の報告について 2 評議員の選任について (議 案) 1 令和5年度事業報告及び一般会計決算について 2 理事の選任について
第2回	令和7年3月24日(月) 市立福祉会館 2F 講座室	(報 告) 3 令和7年度藤井寺地区募金会一般会計予算の報告について (議 案) 3 令和6年度一般会計(第1次)補正予算について 4 居宅介護支援事業所の廃止について 5 令和7年度事業計画及び一般会計予算について 6 理事の選任について 7 役員の報酬等の支給に関する規程の一部改正について

(3) 組織構成会員代表者会議

	実施日／場所	内 容
第1回	令和7年2月20日(木) 市立福祉会館 2F 第2会議室	1 次期評議員候補者推薦のための各領域・団体からの選出枠について 2 次期評議員候補者を選出する母体団体及び人数について

(4) 監査の開催

	実施日／場所	内 容
第1回	令和6年6月4日(火) 市立福祉会館 1F 研修室	・令和5年度事業報告及び一般会計決算について

(5) 苦情受付報告委員会

	実施日／場所	内 容
第1回	令和7年3月4日(火) 市立福祉会館 1F 研修室	・令和6年度苦情受付報告について

(6) 評議員選任・解任委員会

	実施日／場所	内 容
第1回	令和6年6月14日(金) 市立福祉会館 1F 研修室	・評議員の選任について

2 広報活動

(1) 広報誌『ふじいでら社協だより』の発行（年2回 発行部数 32,400部）

号／発行日	掲載内容（タイトルなど）
63号 令和6年 7月1日	○「能登半島地震にかかる近畿ブロックからの派遣」について（報告） ○善意銀行事業 ○令和5年度決算報告／令和6年度予算・事業計画 ○日常生活自立支援事業について ○介護用車いす寄贈のお礼 ○ボランティアセンターからのお知らせ ・小学生ボランティア体験 ・ボランティア体験プログラム ○令和5年度赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました。 ○第4期藤井寺市地域福祉活動計画「テラチャレ」スタート ・子ども食堂マップが完成！ ○藤井寺ライオンズクラブ様から「福祉委員会用の看板」を45地区全てにご寄付いただきました！！
64号 令和6年 10月1日	○祝 福祉委員会活動 今年で25年目をむかえました！ ○新任福祉委員 初任者研修会の報告♪ ○善意銀行事業 ○令和5年度赤い羽根共同募金／歳末たすけあい募金 ○車いす 一時貸出のご案内 ○つながるサポートBOX ○介護者家族の会 NICE!やまびこ ○でらほっとカフェ ○ボランティアセンターからのお知らせ ・小学生ボランティア体験 ・ボランティア体験プログラム 2024 実施しました!! ○赤い羽根共同募金にご協力お願いします

(2) ボランティアに関する広報啓発（ボランティア情報紙『プラム』 発行部数 600 部）

号／発行日	掲載内容（タイトルなど）
165 号 令和 6 年 7 月 1 日	○藤井寺市ボランティア連絡会おしらせ ・ 5 月の「総会」報告 ○能登半島地震石川県七尾市へ ・ 災害ボランティア活動報告 ○今年も開催します！ボランティア体験プログラム 2024 ・ 社会福祉法人みささぎ会高齢者ケアセンターつどうホール ・ 社会福祉法人みささぎ会藤井寺特別養護老人ホーム ・ 社会福祉法人そうび会幼保連携型認定こども園惣社こども園 ・ 社会福祉法人邦寿会特別養護老人ホームどうみょうじ高殿苑
166 号 令和 6 年 11 月 1 日	○能登半島大雨災害 ・ 日赤藤井寺市地区受付義援金額（R6.10.23 現在）：71,257 円 ○大阪府市町村ボランティア連絡会 河南ブロック交流会が開催されました ○おしらせ 藤井寺市ボランティア連絡会 ・ 藤井寺市ボランティア連絡会 加入団体 ・ 藤井寺市内で活動されているボランティア団体を大募集！！
167 号 令和 7 年 3 月 1 日	○プラムがリニューアルしました！ ○ボランティア活動保険 3/3～更新受付開始！ ○研修会のおしらせ「その時わが身を守れますか？」 ○募集中のボランティア情報 ○ボランティア活動までの流れ ○ボランティア連絡会からのおしらせ ・ 藤井寺三曲協会

※第 167 号から、カラー・A3 二つ折りサイズに変更

(3) ホームページの運営

①ホームページの更新（随時）

・ 藤井寺市社会福祉協議会ホームページ <http://www.fujiidera-shakyo.net>

②SNS（フェイスブック）の活用

フェイスブックを活用し、本会のイベントなど、日々の活動情報を発信しました。

・ 投稿回数 60 回

3 第4期藤井寺市地域福祉活動計画進捗管理 (計画期間：令和5年4月1日～令和10年3月31日)

(1)「デラチャレ」の実施

- ・地域住民や地域団体がつながり、藤井寺市が活性化されるよう、地域での困りごとの解決に向けたアイデアや、こういうことをしてみたら「オモロそう!」という皆さんのアイデアを実現していくための土台となる「デラチャレプロジェクト」を進めています。
- ・令和6年度は、第2弾として「学校の想いを知ろう」をテーマに開催いたしました。

	実施日／場所	内容／参加者数
第1回	令和6年12月16日(月) 市立市民総合会館別館 3F 305 会議室	・第1弾の振り返りとそれ以降の動き ・小学校訪問のご報告 ・意見交換 参加者数 30名 (子ども食堂、福祉団体、関係機関 20団体)

- ・「ふじいでら子ども食堂マップ」の更新(令和7年3月更新)

＜内 容＞ 藤井寺市内で活動する子ども食堂団体を掲載
藤井寺市ホームページに掲載中



(2)「出前リスト」の作成(令和6年4月・令和6年12月更新)

＜内 容＞ 藤井寺市内の活動団体の中で、演芸や講習など地域に出向く活動をしている団体リストを作成し、地区ごとに活動を展開している福祉委員へ配付しました。
情報集約・情報提供に努めて、連携や協働を増やすことを目指しています。

基本的方向③ 『協働(コラボレーション)を増やす』

取り組みの方向1「協働のきっかけづくり」

／具体的な取り組み①「各種団体の連携に関する情報集約・情報提供」



4 小地域ネットワーク活動推進事業

活動の担い手である福祉委員会活動の支援、会議の開催、研修の企画等を行いました。

(1) ブロック福祉委員会（市内7ブロック）の活動

福祉委員会名	内容／開催日
①藤井寺ブロック福祉委員会	・総会 6月3日 ・代表者会議 4月23日、7月1日、10月8日、2月26日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など ・ブロック研修会 2月26日 FMマジックラブによる「マジックショー」
②藤井寺西ブロック福祉委員会	・総会 5月18日 ・代表者会議 7月19日、10月18日、2月27日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など ・藤井寺南幼稚園交流会（藤南ブロックと合同）11月29日
③藤井寺南ブロック福祉委員会	・総会 5月31日 ・代表者会議 7月5日、10月25日、3月15日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など ・藤井寺南幼稚園交流会（藤西ブロックと合同）11月29日
④藤井寺北ブロック福祉委員会	・総会 5月20日 ・代表者会議 7月9日、10月9日、3月3日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
⑤道明寺ブロック福祉委員会	・総会 5月25日 ・代表者会議 4月8日、9月3日、12月17日、 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
⑥道明寺東ブロック福祉委員会	・総会 5月24日 ・代表者会議 7月12日、9月13日、12月6日、3月7日 情報交換、市福祉委員会連絡協議会の報告など
⑦道明寺南ブロック福祉委員会	・総会 5月22日 ・代表者会議 4月21日、9月22日、2月2日 情報交換、ブロックでの活動、総会について

(2) ブロック福祉委員会の主な地区活動（概要）

福祉委員数 市内合計 266 名

①藤井寺ブロック福祉委員会（福祉委員数 35 名）		
構成地区	・南岡・北岡・御舟町・小山藤の里・小山藤美町 ・恵美坂 1 丁目・沢田西	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント配付、脳トレイズ配付） ・アレンジメントフラワー・介護予防教室・ウエス作り・食事会	
②藤井寺西ブロック福祉委員会（福祉委員数 29 名）		
構成地区	・春日丘・春日丘新町・藤井寺・東藤井寺町・西古室 1 丁目	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント配付、脳トレイズ配付） ・介護予防教室・寄せ植え・コーラス・演奏会	
③藤井寺南ブロック福祉委員会（福祉委員数 44 名）		
構成地区	・青山・野中・藤ヶ丘 1.2 丁目・藤ヶ丘 3.4 丁目・さくら町 ・南藤井寺・陵南町・西古室 2 丁目	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント、脳トレイズ配付） ・カフェ・お食事会・カラオケ・クリスマス会・地区行事に参加協力	
④藤井寺北ブロック福祉委員会（福祉委員数 46 名）		
構成地区	・小山・小山西・中小山・東小山・小山新町 ・丹北小山・津堂・恵美坂 2 丁目	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント配付、脳トレイズ配付） ・1 日喫茶・福祉フェスタ・散歩会・抽選会・演奏会	
⑤道明寺ブロック福祉委員会（福祉委員数 56 名）		
構成地区	・沢田・沢田南・古室・林 1～4 丁目・林 5.6 丁目 ・大井・大井住宅・川北	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント配付） ・ふれあいカフェ・カラオケの集い・介護予防教室・地区夏祭りや歩こう会への参加	
⑥道明寺東ブロック福祉委員会（福祉委員数 23 名）		
構成地区	・国府・惣社・船橋町・北條町・梅が園町	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント配付、詐欺防止チラシ）、声掛けパトロール ・手作り会（スクラッチアート）・ふれあいカフェ（文化祭と共催や会館横公園で実施）	
⑦道明寺南ブロック福祉委員会（福祉委員数 33 名）		
構成地区	・道明寺・土師ノ里・三ツ山・古室 3 丁目	
地区での特徴的な活動など	・見守り訪問（プレゼント配付） ・健康体操・喫茶・道南っ子まつり・子供安全見守り隊・公園清掃に参加協力	

(3) 藤井寺市福祉委員会連絡協議会の開催

	実施日	内 容
第1回	令和6年 6月21日(金)	・役員について(案) ・令和6年度事業計画(案)について ・新任福祉委員初任者研修(案)について ・福祉委員研修会(案)について ・情報交換 等
第2回	令和6年 9月30日(月)	・福祉委員研修会について ・障害児・障害者ふれあい支援センタークリスマス会への参加依頼 ・情報交換 等
第3回	令和7年 2月12日(水)	・福祉委員研修会の振り返り ・令和7年度の予定について(案) ・情報交換 等 ・令和7年度ブロック福祉委員会への補助金について

(4) 新任福祉委員初任者研修会

実施日 令和6年8月3日(土)
 場 所 市立福祉会館 2F 講座室
 内 容

- ・事業説明 「新任向け！福祉委員活動を学ぼう！考えよう！2024」
藤井寺市社会福祉協議会職員
- ・活動発表 藤井寺地区福祉委員 松山弘子 氏
- ・事業説明 「藤井寺市地域包括支援センターとは？」
藤井寺市地域包括支援センター職員

 参加者数 56名

(5) 藤井寺市福祉委員研修会

実施日 令和6年11月17日(土)／11月26日(火) ※2日とも同内容
 場 所 市立市民総合会館別館 4F 中ホール
 内 容 「教えて！！やまかつさん～福祉委員活動の困りごと～」
 講 師 株式会社山勝ライブラリ 代表取締役社長 山下勝巳 氏
 参加者数 176名

(6) 小地域ネットワークスキルアップ研修会

実施日 令和7年3月17日(月)
場 所 市立市民総合会館 小ホール
内 容 「その時 わが身を守れますか？」
講 師 NPO 法人ミラクルウィッシュ 代表 益田紗希子 氏
参加者数 65 名

(7) その他の研修

小地域ネットワーク活動リーダー研修会 主催 大阪府社会福祉協議会
実施日 令和7年2月13日(木)
場 所 クレオ大阪中央
内 容 「地域活動の担い手確保」
参加者数 9 名

5 ボランティアセンター事業

ボランティア活動の需給調整をはじめ、ボランティア活動に対する理解と関心を高めるための各事業を行いました。

(1) ボランティアの需給調整・マッチング件数

依頼件数	マッチング件数	主な依頼内容
35 件	30 件	・ こども食堂のお手伝い ・ 会議中の子どもの見守り ・ お手玉のリハビリ体操を教えてほしい ・ 敬老の日のイベントをボランティア団体に盛り上げてほしい

(2) ボランティア保険等の受付・管理

ボランティアがボランティア活動中のさまざまな事故によるケガや損害賠償を補償する保険の受付・管理を行っています。

保 険 種 目	人 数
ボランティア保険	1,172 名
Aプラン	771 名
Bプラン	382 名
Cプラン	19 名
ボランティア・市民活動行事保険	6,902 名
計	8,074 名

(3) 個人ボランティアの募集 ※令和 6 年 4 月登録更新

- ・ 登録者数 53 名（令和 7 年 3 月末現在）
- うち、新規登録 11 名

(4) ボランティア連絡会の事務局運営

- ・ 代表者会議の開催月 7 月、9 月、11 月、1 月、3 月
- ・ 総会の開催 5 月
- ・ 大阪府市町村ボランティア連絡会会議（活動）への参加 全 5 回

- ・ 河南ブロック市町村ボランティア連絡会交流会の開催 ※令和 6 年度、当番市として開催

実施日 令和 6 年 10 月 9 日（水）

場 所 市立市民総合会館別館 4F 中ホール

内 容 <講演> テーマ「私たちの町藤井寺」 藤井寺市観光ボランティアの会
<グループワーク> 1 分間スピーチ、大阪 MAP パズルゲーム大会

参加者数 62 名

(5) 小学生ボランティア体験2024

夏休みの期間を利用して、市内のボランティアグループが一日講師となって、ボランティアの体験と交流を目的に開催しました。

- ・ 期間 令和6年7月22日(月)～令和6年8月21日(水)
- ・ 対象 小学生4年生～6年生
- ・ 延べ参加者数 91名
- ・ 体験名及び協力団体等

No.	体 験 名	協力ボランティア団体等
1	琴と尺八の体験	藤井寺三曲協会
2	手話と指文字の体験	手話サークルふじいでら
3	自助具手作り体験	自助具の会なでしこ
4	マジンラン体験	FM マジクラブ
5	一緒に健康体操体験	健康体力教室
6	吹矢体験	スポーツウェルネス吹矢協会大阪藤井寺しゅら支部
7	読み聞かせ体験	藤井寺市ボランティアサークルおはなしころりん
8	災害ボランティア体験	自衛隊大阪地方協力本部
9	おもちゃづくり体験	シルバーアート・バイザー藤井寺
10	お手玉体験	お手玉サークル“遊”
11	カンフー体験	のびのび太極拳
12	点字体験	点訳サークル藤井寺六星会
13	朗読・録音体験	藤井寺市朗読の会ひびき
14	聴き方遊び体験	傾聴ボランティアグループ やまびこ

(6) ボランティア体験プログラム（大阪府社会福祉協議会主催）の実施

- ・ 藤井寺市内協力施設 4ヶ所
- ・ 体験者数 64名

(7) 三市（柏原市・羽曳野市・藤井寺市）合同災害ボランティアセンター事業

①三市社協災害ボランティアセンター連絡会への参加

三市社協災害ボランティア担当者会議（6回）の出席

②三市合同災害ボランティア養成講座の開催

実施日 令和6年10月29日(火)

場 所 柏原市立健康福祉センターオアシス 3F

内 容 〈講演会〉近年の災害動向・能登半島派遣活動報告
〈防災教室〉日頃の備え、YES・NO グループワーク

講 師 三市社協職員、柏原市災害ボランティアグループ

参加者数 19名（内、藤井寺市民4名）

③三市合同防災フェアへ参加 主催：三市合同総合震災演習推進協議会

実施日 令和 6 年 11 月 10 日（日）

場 所 大和川右岸河川敷地内（藤井寺市川北 3 丁目地先）

内 容 災害ボランティアセンターの啓発、体験コーナー（防災グッズ作り、吸水実験）

（８）その他、災害ボランティアセンターに関する活動

①能登半島地震災害ボランティアセンター運営支援職員派遣

実 施 日 令和 6 年 5 月 11 日（土）～5 月 17 日（金）

派 遣 先 石川県七尾市

派遣職員 小寺 充代

業務内容 災害ボランティアセンター運営支援

②能登半島地震ボランティアワゴンの運行

実 施 日 令和 6 年 6 月 20 日（金）・21 日（土） ※20 日は移動日

実施主体 河南ブロック社会福祉協議会連絡会（※令和 6 年度、幹事社協として実施）

行 先 石川県七尾市

参加者数 34 名（うち、藤井寺市社協から 3 名）

※河南ブロック管内の社協職員・ボランティア・行政職員

（９）精神保健福祉ボランティア養成講座（共催：社会福祉法人 飛笑）

実施日 令和 6 年 10 月 30 日（水）

場 所 市立福祉会館 2F 講座室

内 容 〈講演〉子どもの精神医学について

講 師 ながいクリニック 院長 長井曜子 氏

6 日常生活自立支援事業

認知症、知的障害、精神障害等で判断能力が不十分な方を対象に、契約によって、福祉サービスの利用援助や日常の金銭管理を行い、自立した生活をおくれるよう支援を行いました。

(1) 契約件数および支援回数

単位：件

区 分	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	計
3月末実利用者人数	7 (7)	14 (13)	8 (8)	0 (0)	29 (28)
新規契約件数	1 (1)	1 (2)	1 (3)	0 (0)	3 (6)
契約終了数	1 (5)	0 (1)	1 (3)	0 (0)	2 (9)
生活支援員活動件数	157 (287)	454 (405)	331 (272)	0 (0)	942 (964)
相談援助件数	74 (195)	242 (348)	138 (260)	0 (0)	455 (803)

() 内は前年度実績

- ・初回相談を受けてから、契約準備に進むことができていない相談もあり、担当者で優先順位を検討しています。
- ・生活が安定するまでの支援が長期にわたるケースが増加傾向にあります。
- ・利用者本人のみならず、家族構成員等にも福祉課題があるケースが多い傾向にあります。

(2) 大阪府社会福祉協議会権利擁護推進室による実地調査

安全で適正な事業運営を図ることを目的に、大阪府社会福祉協議会による実地調査が行われました。

実施日 令和6年11月22日(金)

7 生活困窮者への支援及び生活福祉資金貸付事業

低所得者、障がい者又は高齢者に対し、生活福祉資金の貸付と必要な相談援助を行いました。

(1) 生活福祉資金貸付事業

①相談件数

単位：件

月	福祉資金			教育支援資金			緊急小口資金			不動産担保型 生活資金			総合支援資金 つなぎ資金			計
	相談件数			相談件数			相談件数			相談件数			相談件数			
	電話	窓口		電話	窓口		電話	窓口		電話	窓口		電話	窓口		
4月	10	7	3	8	2	6	9	3	6	0	0	0	1	1	0	28
5月	9	3	6	7	2	5	9	5	4	0	0	0	0	0	0	25
6月	12	7	5	4	3	1	13	8	5	2	0	2	0	0	0	31
7月	19	12	7	3	2	1	6	4	2	0	0	0	2	0	2	30
8月	15	11	4	1	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	18
9月	36	24	12	4	3	1	10	2	8	0	0	0	0	0	0	50
10月	14	3	11	12	1	11	1	0	1	1	1	0	0	0	0	28
11月	11	7	4	8	7	1	5	2	3	1	1	0	0	0	0	25
12月	12	7	5	17	7	10	5	1	4	0	0	0	0	0	0	34
1月	26	11	15	10	7	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	38
2月	8	2	6	3	0	3	4	1	3	1	0	1	0	0	0	16
3月	13	6	7	2	2	0	4	1	3	0	0	0	0	0	0	19
計	185	100	85	79	36	43	70	29	41	5	2	3	3	1	2	342

※ 新型コロナウイルス感染症特例の貸付は含みません。

②貸付件数

	緊急小口資金	生活福祉資金 (緊急小口資金以外)
件数	6件	20件
貸付決定額計	600,000円	7,453,000円

(2) 緊急小口資金等の特例貸付の借受人へのフォローアップ支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた生活福祉資金貸付制度における特例貸付を借り受けた世帯で、生活困窮にある方に対し支援を行いました。

①個々の状況に配慮した償還猶予等の案内

- ・借受人と面談を行い、猶予などが必要と判断する場合は、申請手続きに係る支援を行います。
また、生活課題の状況によっては、ハローワークなど関係機関と連携し、支援の検討を行います。

●電話対応	143 件
●窓口対応	228 件
●電話による働きかけ	52 件

②訪問等のアウトリーチによる生活再建に向けた支援

- ・償還を滞納している借受人に対し、大阪府社協より送付される催告通知書の対象者にアウトリーチし、借受人の生活実態の有無の把握に努めます。

●ハガキによる働きかけ	0 件
●電話による働きかけ	162 件
●訪問による働きかけ	0 件

③借受人へのフォローアップ支援

- ・償還免除決定者に対しハガキ等で働きかけ、困窮状態にある場合は、社会福祉施設による社会貢献支援員をはじめとする関係機関と連携し対応をはかります。

●窓口対応	90 件	●主な連携先
●ハガキによる働きかけ	0 件	・藤井寺市（生活支援課等）
●電話による働きかけ	0 件	・藤井寺市社会福祉施設連絡会所属施設
●訪問による働きかけ	0 件	・ハローワーク藤井寺
		・南河内若者サポートステーション
		・日本年金機構天王寺事務所

④償還免除申請に未応答の借受人へのフォローアップ支援

- ・府社協と連携し、未応答状態が続く借受人へ電話等を行い、借受人の状況により、償還猶予等が必要な場合は、申請手続きの支援を行います。

●ハガキによる働きかけ	0 件
●電話による働きかけ	0 件
●訪問による働きかけ	0 件

(3) 生活困窮者への（一時的）支援

①たすけあい資金の活用

緊急かつ一時的な生活困窮に陥り、他制度の利用が困難または制度の利用へつなぐまでの間、小口（上限 5,000 円）の現金給付を行い、自立支援の一端を図ることを目的としています。

給付件数 1 件 給付額計 5,000 円

②食品支援

生活困窮者支援の一環として、市民等からの寄附や、歳末たすけあい募金を活用した購入食品、ふーどばんく OSAKA から提供を受けた食品等を給付しています。

	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
件 数	41 件	69 件	51 件
食品内容	アルファ化米、乾燥スープ、冷凍食品、袋麺等		

③「つながるサポート BOX」の開催

- ・藤井寺市在住で、様々な社会情勢影響で生活にお困りの方に向けて、寄付で頂いた食材や日用品を月一回配付するものです。※生活保護世帯は除く。

<場 所> 市立福祉会館

<実施日> 毎月第 3 金曜日に実施

実施日	配付人数
4 月 19 日	17 名
5 月 17 日	19 名
6 月 21 日	15 名
7 月 19 日	16 名
8 月 16 日	17 名
9 月 20 日	18 名

実施日	配付人数
10 月 18 日	20 名
11 月 15 日	23 名
12 月 20 日	19 名
1 月 17 日	19 名
2 月 21 日	17 名
3 月 21 日	21 名

④大阪府居住支援連携体制構築促進事業補助金の共同申請

内 容 社会福祉法人邦寿会が「居住支援法人」として代表申請を行う令和 6 年度大阪府居住支援連携体制構築促進事業補助金について、共同申請を行いました。

交付決定日 令和 6 年 8 月 8 日

8 共同募金運動

- ・ 赤い羽根をシンボルとした共同募金活動を 10 月 1 日～12 月 31 日まで展開しました。
- ・ 法人募金のうち、大阪府共同募金会で直接処理されている自動販売機募金（府共募直接に含む）について、藤井寺地区内では、社会福祉法人賀光会様にご協力いただいています。

（１）募金実績

単位：円

募金区分	令和 6 年度 ①	令和 5 年度 ②	前年度比 (①－②)
戸別（町会）	2,120,060	2,198,193	－78,133
学校	38,822	56,618	－17,796
職域	79,487	82,179	－2,692
街頭	380,461	373,272	7,189
法人	142,000 ※府共募直接 42,185 円	148,000 ※府共募直接 60,088 円	－6,000 ※府共募直接-21,157 円
バッジ	159,000	178,500	－19,500
その他 (利息、期間後の募金)	171 ※府共募直接 10,300 円	4 ※府共募直接 15,222 円	167 ※府共募直接－4,922 円
計	2,920,001	3,036,766	－116,765

※4/1～3/31 に地区募金会会計処理した金額を基準としています。

（２）歳末たすけあい募金

単位：円

募金区分	令和 6 年度 ①	令和 5 年度 ②	前年度比 (①－②)
法人	60,000	60,000	0
法人以外(団体 街頭)	49,174	31,731	17,443
計	109,174	91,731	17,443

（３）募金箱設置協力機関 ※街頭募金に計上

単位：件

区分	設置箇所数	区分	設置箇所数
福祉施設、公共施設	32	薬局 7、店舗 8	15
医師会（医療機関）	22	計	69

（４）イベント募金実施

- ・ 令和 6 年 10 月 26 日（土）デラハロ 26,166 円
- ・ 令和 6 年 11 月 23 日（土・祝）ふじいでら市民まつり 22,742 円

（５）街頭募金実施日、協力団体

- ・ 令和 6 年 10 月 1 日（火）藤井寺市民生委員児童委員協議会 74,697 円
- ・ 令和 6 年 10 月 6 日（日）一般社団法人ガールスカウト大阪府連盟第 4 7・1 4 9 団 16,472 円
- ・ 令和 6 年 10 月 24 日（木）藤井寺市社会福祉施設連絡会、ふじいでら子ども子育て連絡会 38,766 円

9 善意銀行事業の促進

市民から善意の金銭や物品の預託を受け、必要としている地域福祉活動や一時的に生活困窮にある方などへ払出をしています。地域福祉の推進等に役立てています。

＜払出使途＞

- ・火災見舞金 8 件
- ・その他の支出 貸出し用車椅子・器材の修繕、購入

10 孤立死対応事業

従来からの民生委員児童委員や福祉委員による見守り活動に加え、市内で事業展開している事業所などに“気づき”と“見守り”活動の協力を得て、孤立死対応やその防止に努めました。

（1）相談件数

単位：件

年 齢 別	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
64 歳以下	0	0	1
65 歳以上	19	20	22
計	19	20	23

（内 存命確認件数 15 18 18 ）

（2）相談経路

単位：件

区 分	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
専門職（介護保険事業所等）	2	5	2
地域住民（民生委員児童委員等）	14	11	15
民間事業者（家主、新聞販売店等）	3	2	3
公的機関（市役所等）※自機関含む	0	0	1
その他（遠方の家族、知人等）	0	2	2
計	19	20	23

（3）啓発のための研修会開催

- ・小地域ネットワークスキルアップ研修会【再掲】

実施日 令和 7 年 3 月 17 日（月）

場 所 市立市民総合会館 小ホール

内 容 「その時 わが身を守れますか？」

講 師 NPO 法人ミラクルウィッシュ 代表 益田紗希子 氏

参加者数 65 名

1.1 コミュニティソーシャルワーカー（CSW）配置受託事業

制度の狭間や複数の福祉課題を抱える個人（世帯）に寄り添い、自立に向けての支援を行う事業です。

（1）相談実績

①対象者別

性別	人数	年代	人数	年代	人数
男性	38名	10歳代	3名	60歳代	15名
女性	58名	20歳代	7名	70歳代	9名
性別不明	0名	30歳代	7名	80歳代	3名
計	96名	40歳代	13名	不明	10名
		50歳代	29名	計	96名

②内容別

単位：件

相談内容	延べ件数	件数
福祉制度・サービスに関する相談	726	254
生活に関する身近な相談	874	299
健康・医療に関する相談	816	267
生活費に関する相談	768	260
就労に関する相談	536	173
財産管理・権利擁護に関する相談	20	7
消費者被害に関する相談	0	0
多重債務に関する相談	402	131
DV・虐待に関する相談	4	2
地域福祉・ボランティア活動に関する相談	2	1
住宅に関する相談	42	14
子育て・子どもの教育に関する相談	4	4
その他（迷惑行為）	44	10
その他（安否確認）	12	3
その他（ひきこもり）	119	32
その他（ヤングケアラー）	3	1
計	4,372	1,485

(2) 会議への出席

- ・ 支援調整会議 毎月第2木曜日
- ・ SV 会議 毎月第3火曜日
- ・ 藤井寺保健所主催 「精神保健地域包括ケアシステム会議」 年1回
- ・ ブロック福祉委員会定例会議 随時
- ・ 藤井寺市障害者支援会議 年2回

(3) 河南ブロック CSW 連絡会交流会の開催 ※令和6年度、当番市として開催

実施日 令和7年2月7日(金)
場 所 大阪狭山市立老人福祉センターさやま荘 大広間
内 容 グループワーク「支援課題別」と意見交換「CSWの活動を通して」

12 障害者虐待防止センター通報対応事業 ※受託事業

藤井寺市役所に設置されている障害者虐待防止センター業務の一部を受託する事業です。
業務内容として、平日の夜間、土日祝日の障害者虐待通報を受けるために携帯電話を持ち
帰って対応に備えました。

通報件数 1件

1 3 地域・在宅福祉事業

(1) 車椅子の貸し出し

けがや病気で車椅子が必要になった方に車椅子の貸し出しを行いました。

貸し出し件数 142 件 ※緊急の貸し出しは除く

(2) 器材（イベント関連器材・福祉教材）の貸し出し

地域活動のイベントに対して器材の貸し出しを行いました。

① 貸出先

単位：件

	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
地区関連	15	10	1
子ども関連	8	9	1
その他	7	7	3
計	30	26	5

② 貸出器材

わたがし器セット、かき氷道具セット、鉄板、ポップコーン道具セット
ゲーム（わなげ、ストライクボール等）

③ 小中学校への福祉教材貸し出し

貸し出し件数 1 件（車イス）、2 件（アイマスク）、1 件（高齢者疑似体験セット）

(3) 心配ごと相談所の開設

実施日 毎月第 2 火曜日 ※予約制

場 所 市立福祉会館

相談員 民生委員児童委員

相談件数 0 件

1 4 人権研修の開催

役員、評議員、組織構成会員と職員を対象とした人権研修を開催しました。

実施日 令和 7 年 2 月 20 日（木）

場 所 市立福祉会館 2F 講座室

内 容 「家族療法と人権」

講 師 一般社団法人国際心理支援協会 代表理事 浅井伸彦 氏

参加者 35 名

1 5 福祉関係団体の事務局業務

民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・母子寡婦福祉会・羽曳野藤井寺地区保護司会・心身障害児（者）父母の会・更生保護女性会・遺族会の事務局を本会に置き、各種福祉団体の活動を側面的に支援しました。

（１）民生委員児童委員協議会

- ①定例会（役員会）の開催 定例会（計 11 回）／役員会（計 10 回）
- ②日帰り研修会の開催 令和 6 年 6 月 5 日（水）京都ライトハウス
- ③各委員会（部会）活動の支援 高齢福祉委員会、障害福祉委員会、児童福祉委員会
主任児童委員会、企画部会、広報部会
- ④その他（各種研修・事業に伴う開催支援）

（２）老人クラブ連合会

- ① 総会、役員会、五役会の開催 役員会（計 7 回）／五役会（計 9 回）
- ② 会長日帰り研修開催に伴う同行 令和 6 年 9 月 26 日（木）和歌山方面
- ③ 若手部会・女性部会の会議及び校区别役員研修会(7 校区 3 回)の開催支援
- ④ 各種事業に伴う開催支援
- ⑤ 機関誌「SC ふじいでら」発行に伴う支援（6 月、11 月発行）
- ⑥ その他（市補助金申請に伴う補助、SC 大阪主催の事業協力等）

（３）身体障害者福祉協議会

- ① 日帰り管外研修旅行の実施 令和 6 年 11 月 3 日（日）山添村（やんばい祭り）
令和 7 年 2 月 16 日（土）神戸方面
- ② 聴覚言語障害者部会による社会見学に伴う同行
令和 6 年 9 月 29 日（日）奈良方面
- ③ 藤井寺市地域公共交通会議委員 会議出席（4 回開催）の同席（後方支援）

（４）母子寡婦福祉会

- ①ひとり親家庭のための交流行事開催に伴う同行・開催支援
 - ・親子おでかけ交流会 令和 6 年 7 月 28 日（日）大阪府内
 - ・プログラミング教室 令和 6 年 8 月 12 日（月・祝）
- ② フードパントリー（食材配布事業）実施に伴う後方支援
- ③ その他、会員支援に伴う後方支援
 - ・親支援講座（オンライン視聴）、相談会、フードパントリー等

(5) 羽曳野・藤井寺地区保護司会 ※令和6年度事務局：藤井寺市

- ① 更生保護サポートセンター運営の後方支援
- ② 「社会を明るくする運動（法務省）」の後方支援
- ③ 管外研修の同行 令和6年10月23日（水）加古川学園／播磨学園

(6) 心身障害児（者）父母の会

- 日帰り研修（施設見学）開催に伴う同行
令和6年10月22日（火）守口障害者支援センター

(7) 更生保護女性会

- ① 幹部研修会の開催支援・同行 令和6年7月9日（火） 神戸方面
- ② 会員研修会の開催支援・同行 令和6年12月3日（火） 大阪少年鑑別所

(8) 遺族会

- ① 定例会（役員会）の開催 5月、7月、9月、12月（計4回）
- ② 遺族会主催追悼式の開催 令和6年11月7日（木）滋賀県護国神社
- ③ 護国神社例大祭参列同行（春・秋） 令和6年5月20日（月）、10月20日（日）
- ④ 大阪府戦没者追悼式参列同行 令和6年7月24日（水）大阪国際交流センター
- ⑤ 全国戦没者追悼式参列の後方支援 令和6年8月14・15日（水・木）東京（日本武道館）

1 6 藤井寺市社会福祉施設連絡会（地域貢献連絡会）の充実

（1）地域貢献を目的とした連絡会の円滑な運営

藤井寺市内の社会福祉施設の社会福祉法人が相互に連携し、各施設の専門性を生かした事業を協働で展開しました。

①定例会（総会・役員会）の開催

開催月	5 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月、1 月、3 月
内 容	研修会の企画、市と情報共有 など

②研修会の開催

開催月	5 月、9 月、11 月、1 月
研修テーマ	・「生活保護と生活困窮について」 ・「能登半島地震 避難先を転々と…障がい者はどこへ避難する。 自閉症の息子をもつ記者がみた現実と未来」 ・「福祉×防災×コミュニティ ～地域でできることを考えよう～ 能登半島の福祉避難所レポート」 ・「ヤングケアラー ～当事者への理解から始まる私たちの役割～」

③機関誌の発行

発行月	12 月
主な掲載内容	定例会（総会）の報告、活動報告など

④その他

・ 赤い羽根共同募金の街頭募金活動の実施 令和 6 年 10 月 24 日（木）

17 その他事業

(1) 藤井寺市「手話教室（入門・基礎課程）」の開催 ※受託事業

期間 令和6年5月7日（火）～令和7年3月18日（火） 毎週火曜日
回数 全42回
受講申込み数 25名
修了人数 16名

(2) 藤井寺市「手話ステップアップ講座」の開催 ※受託事業

期間 令和6年5月24日（金）～令和7年3月14日（金） 第2・第4金曜日
回数 全20回中18回実施
受講人数 14名

(3) 日本赤十字社活動

日赤奉仕団員、学校関係、自治会等のご協力をいただきながら、赤十字活動資金募集を実施させていただきました。

①活動資金の募集

赤十字活動資金募集実績		1,586,873 円
-------------	--	-------------

②義援金・救援金等の募集

義援金実績	令和6年能登半島地震災害	594,539 円
	令和6年9月能登半島大雨災害	118,659 円
救援金実績	なし	

※4/1～3/31 に処理した金額を実績としています

③日赤奉仕団員による活動

赤十字運動街頭キャンペーンの実施 令和6年5月9日（木）
子ども食堂「坂の上のキッチン」移動釜体験協力 令和6年10月27日（日）

(4) 感謝状の発行

藤井寺婦人体操クラブ様の、長年にわたる寄附の貢献に対し感謝状を進呈しました。

<感謝状進呈日> 令和7年3月26日（水）

(5) 福祉会館（指定管理者）の運営

＜指定管理者指定期間＞ 令和4年4月1日～令和9年3月31日

使用申請の受付、使用許可書の発行を行う他、福祉会館の備品管理などを行いました。

① 月別利用状況

単位：コマ

	講座室	第2 会議室	福祉 団体連絡室	ボランティア センター	和室	研修室	相談室	ふれあい プラザ	合計
4月	31	42	54	17	17	19	14	24	218
5月	43	53	45	20	16	19	11	26	233
6月	41	43	57	21	21	18	9	21	231
7月	43	50	54	20	11	16	8	20	222
8月	39	40	51	16	13	19	5	14	197
9月	37	42	61	14	16	14	6	19	209
10月	34	40	51	20	13	23	15	19	215
11月	41	49	51	22	13	18	21	20	235
12月	30	40	48	16	18	20	9	19	200
1月	27	35	51	20	10	22	18	22	205
2月	32	39	48	30	11	25	16	24	225
3月	48	53	63	28	19	22	7	28	268
合計	446	526	634	244	178	235	139	256	3,494

※福祉団体連絡室は、令和5年6月から更生保護サポートセンターとして利用

(6) 実習生の受け入れ

大学名	四天王寺大学 (4名) 関西福祉科学大学 (3名)
計	2校 (7名)

(7) 後援事業

<申請順>

	団体名	行事名	開催日
1	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト・フードパントリー	4月7日
2	藤井寺市朗読の会ひびき	40周年記念朗読発表会	7月6日
3	ふたかみ福祉会後援会 チャリティーコンサート実行委員会	チャリティーコンサート 2024	9月14日
4	河内会	令和6年度 河内地区児童福祉施設 交歓ソフトボール大会	8月24日
5	特定非営利活動法人 はみんぐ南河内	わかま食べようプロジェクト・フードパントリー	11月17日
6	藤井寺市老人クラブ連合会	令和6年度 シルバーフェスティバル	12月7日

(8) 職場内研修等の実施

① 自転車の安全運転講習の開催

実施日 令和6年12月11日(水)

内 容 羽曳野警察署職員による自転車の交通ルールに関する講習

対 象 全職員 ※都合が合わなかった職員には、後日ビデオを視聴

18 居宅介護支援事業所

要介護認定者と要支援認定者のうち、在宅生活を送られる方に対して、居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行いました。他事業との連携強化を図るなど介護保険サービスだけでなく、フォーマル、インフォーマル様々なサービスや資源の活用に努めました。

（１）居宅サービス計画（ケアプラン）作成件数

単位：件

月	介護度種別		合計
	要介護	要支援	
4	31	9	40
5	31	9	40
6	31	9	40
7	31	9	40
8	32	9	41
9	31	9	40
10	33	10	43
11	34	9	43
12	34	9	43
1	34	9	43
2	33	9	42
3	23	9	32
合計	378	109	487

（２）要介護認定調査業務件数（介護認定調査）

単位：件

保 険 者	
藤井寺市	藤井寺市以外
0	16

※藤井寺市以外の保険者：羽曳野市、舞鶴市、福崎町、三田市

19 地域包括支援センター受託運営事業

(1) 指定介護予防支援（介護予防ケアマネジメント含む）計画給付管理件数

単位：件

月	包括プラン	委託プラン	合計
4	355	564	919
5	357	573	930
6	364	598	962
7	354	632	986
8	352	633	985
9	364	637	1,001
10	351	607	958
11	350	611	961
12	342	627	969
1	338	606	944
2	340	605	945
3	338	602	940
合計	4,205	7,295	11,500

(2) 初期相談実績

①相談形態

単位：件

電話	来所	訪問	市から	市窓口	出張	その他	計
1,141	357	29	85	4	8	17	1,641

②相談者区分

単位：件

本人	家族	知人	関係機関	地域役員	その他	計
270	629	47	103	587	5	1,641

③相談内容

単位：件

介護に関すること（介護保険サービス含む）	1,720
介護予防・生活支援サービス	94
医療に関すること	228
認知症に関すること	273
権利擁護	189
介護者の離職防止	25
その他	179
計	2,708

(3) 高齢者虐待への対応

虐待の通報を受けた場合は、市担当者と協働で、事実確認及び支援方法などを講じています。

① 虐待相談・通報の実件数 単位：件

令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
27	28	24

② 事実確認の結果 単位：件

	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
虐待を受けた又は受けたと思われるかと判断した	7	5	7
虐待ではないと判断した	18	23	17
虐待の判断に至らなかった	2	0	0
計	27	28	24

③ 虐待の種別・類型 ※②の内訳、重複あり 単位：件

	令和 6 年度	令和 5 年度	令和 4 年度
身体的虐待	4	4	6
介護・世話の放棄、放任	1	1	1
経済的虐待	0	1	0
心理的虐待	5	1	1
性的虐待	0	0	0
計	10	7	8

(4) その他

①医療・介護連携促進事業「いけ！ネット」の開催

・定例会の開催 毎月第 4 火曜日

チャレンジチーム・多職種連携促進チーム・災害対応チーム・認知症対応チーム・災害対応チームに分かれ、各チームが其々の案件を討議し連携促進を図りながら取り組みを行いました。

・交流会の開催 実施日 令和 7 年 2 月 1 日（土）

場 所 市立市民総合会館別館 4F 中ホール

内 容 ①「いけ！ネット」活動報告（5 チーム）

②講演とグループディスカッション

テーマ 「災害時の避難所運営の実情や今後の心得」

講 師 阪神・淡路大震災震災教訓継承語り部

NPO神戸の絆2005 松山雅洋 氏

参加者数 81 名

②認知症サポーター養成講座

- ・認知症の理解者や支援者を増やす認知症サポーター養成講座を開催しました。

開催日	開催先／対象者	受講修了者数
令和6年7月24日（水）	四天王寺小学校	44名
令和6年8月22日（木）	一般住民向け（広報で募集）	16名
令和6年11月21日（木）	イオン藤井寺ショッピングセンター従業員	34名
令和6年11月28日（木）	一般住民向け（サロンたなか）	6名
令和7年3月14日（金）	藤ヶ丘1・2丁目老人クラブ	15名
計		115名

③認知症サポーター活動支援

- ・養成した認知症サポーターが認知症に関する取り組みに参加しました。

内容 介護者家族の会（毎月1回開催）、認知症カフェ（毎月2回開催）

④中学生認知症サポーター養成講座

開催日	開催先／対象者	受講修了者数
令和6年12月6日（金）	藤井寺市立道明寺中学校 2年生	139名
令和7年1月29日（水）	藤井寺市立第三中学校 2年生	206名
令和7年3月13日（木）	藤井寺市立藤井寺中学校 1年生	155名
計		500名

⑤介護者家族の会・認知症家族セミナーの開催

- ・介護者家族の会の開催 平均参加者数9名

開催回数 毎月1回：計12回

介護者家族の意見交換や息抜きができる居場所作りのため、毎月「介護者家族の会」を開催しました。

・認知症家族セミナー

認知症の方と介護されているご家族を対象にした研修会を開催しました。

第1回	開催日	令和7年1月29日（水）
	テーマ	認知症の方への適切な対応方法・声掛け・接し方を知ろう
	講師	ながいクリニック 院長 長井曜子 氏
	参加者数	39名
第2回	開催日	令和7年3月7日（金）
	テーマ	認知症予防について学ぼう！
	講師	ダズキンヘルスレント藤井寺ステーション 福祉用具専門相談員 林真斗 氏
	参加者数	20名

⑤高齢者の社会参加を通じた介護予防推進と地域における支え合いの創出

- ・高齢者を中心に、住民の積極的な社会参加を促し、「生きがい・役割」を持ち『共助・近助』に繋がるような居場所の実現を支援し、住民と共に地域づくりへの取組を実施しました。

・「つながり情報館」の開催（令和6年10月開始）

開催回数 毎月1回：計6回

・生活支援コーディネート業務

＜内 容＞ 高齢者を含めた地域住民同士の支え合い活動を推進するため、市内で実施されている様々な取組みを様々な媒体を通じ、高齢者の社会参加やつながり作りの契機となるよう情報発信を行いました。また、市が主体となって実施している協議体（おしゃべりミーティング）に企画から参加しました。

内 容	件数・回数
地域にある社会資源の把握、社会資源開発等	64件
ネットワーク機能の構築	17件
マッチング	23件
高齢者の生活実態やニーズ把握	12件
協議体への参加（市が主体となり実施）	7回
地域での取組み（意見交換や啓発）	4回
その他（会議等）	39回

・「つながり情報便」の発行

＜発行回数＞ 12回

＜発行部数＞ 1500部

＜内 容＞ 加齢や様々な要因によって生活や身体状況に変化があっても、これまでの地域とのつながりを絶やすことなく、また新たなつながりへの発展や、参加へのきっかけとなることを目的に、「つながり情報便」事業を企画。これまで、地域包括支援センターとつながりがある市民からメッセージを募り、機関誌にまとめて、市民へ送るという形でやりとりをしています。また、読者を中心とした住民と一緒に発送作業を行ったり、直接読者宅のポストに投函する取り組みも始まっており、より一層住民主体の取り組みを目指しています。さらに、協力して下さる商店や団体、公共機関での配布、地区によっては回覧版での配布を行う事で登録者以外の住民にも読んでもらえる機会が増えています。

⑥「いきいき笑顔応援プロジェクト」の推進

・「いきいき笑顔応援プロジェクト」では、介護予防・フレイル対策・重症化予防に資するケアマネジメントが行えることを目的として、理学療法士、作業療法士、管理栄養士のアドバイスを取り入れた「自立支援型ケアマネジメント」を継続して推進しています。

・また、新規のヘルパー利用者や福祉用具貸与のみの利用者に対して、「いきいき笑顔応援プロジェクト」の利用を推進し、リハビリ職の同行訪問により具体的な目標を掲げることで、本人の困りごとに寄り添いながら自立に向かう指導を行っている。

・専門職同行訪問実施件数 117件

※うち、訪問型サービスC（短期集中予防サービス） 8件

⑦「自立支援型 地域ケア会議」の開催

・要支援者または事業対象者を対象に、自立支援につなげるために、リハビリ職、管理栄養士、歯科衛生士などの専門職から助言を受けながら支援内容の検討を行うことを目的に開催。地域包括支援センターの主任ケアマネジャーが中心となって、更に看護師、生活支援コーディネーターの社会福祉士、また包括ケアマネジャーも参加し、この事業を推進しています。

開催回数 毎月1回：計12回（最終水曜日）

・令和6年度 ケース件数8件

⑧認知症初期集中支援チーム

・認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域の良い環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を設置し、早期に適切な医療や介護が受けられるように支援を行います。集中的な支援を行うため、チーム会議を開催し、ケースの方向性や計画、介入後の評価を行いました。

・チーム員活動状況

対象者（新規）	10 名
チーム員会議実施回数	12 回
チーム員会議延べ取扱件数	26 件

⑨認知症地域支援推進員

- ・認知症の人が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、必要な医療介護等が有機的に連携したネットワークを形成し、認知症の人に対して効果的な支援が行われるように体制を構築するとともに認知症ケアの向上を図るための取組を推進しています。

<医療介護等の支援ネットワーク構築>

- ・「いけ！ネット」定例会の中で、認知症対応チームとして各職種の連携を図りネットワーク構築に努めました。

<認知症対応向上の為の支援>

- ・多職種で構成された「いけ！ネット」定例会の認知症対応チームが主となり、認知症について現状や課題を意見交換、最新情報を共有して、認知症対応力向上を図りました。また、同チームで認知症について発信できる情報紙『オレンジだより』を発行しました。
- ・「いけ！ネット」交流会では、認知症対応チームの取り組みを発表し、認知症対応力向上の必要性を周知しました。
- ・認知症サポーター養成講座や認知症セミナー、各種健康増進の講座、介護者家族の会で認知症の基礎知識や対応について講義を担当、受講者の認知症対応力向上を促しました。

<相談・支援体制構築>

- ・認知症の人や家族等への相談支援として介護者家族の会に参画し、認知症サポーターの活躍の機会も提供するように支援調整を行いました。
- ・認知症カフェをモデル的に開催し、ボランティアと協働し当事者が活躍できる支援体制を構築しました。認知症カフェにて介護者の相談にも応じるようにしました。
- ・認知症初期集中支援チーム員会議に参加し、対象者への支援について協議しました。

事業報告の附属明細書

令和6年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会